



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月27日

企業・団体名 株式会社水環境センター

代表者名 三浦 保

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 エネルギーをみんなに そしてクリーンに 高効率化で、エネルギー使用量の削減へ 【実施状況】 既存の給湯設備を高効率給湯器へ取替工事を行った。 これによりエネルギー使用量およびCO₂排出量の削減を図った。 今後も省エネルギー設備の導入を積極的に提案し、環境負荷低減に取り組む。
2	【目標】 安全な水とトイレを世界中に 節水で、水資源の有効活用へ ・ 自動水栓で、無駄な流水の防止へ 【実施状況】 従来型設備から節水型トイレおよび自動水栓へ取替工事を行った。 本施工により使用水量の削減および無駄な流水の抑制となった。 今後も節水性能の高い設備の導入を推進する。
3	【目標】 つくる責任 つかう責任 配送の無駄(再配達)を減らし、資源やエネルギーの効率的な利用の促進へ 【実施状況】 宅配便の受取を自宅ではなく会社に集約することで、再配達の発生を防止し、配送に伴うCO₂排出量の削減に貢献した。

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。